

国土交通大臣

石井 啓一 様

国の施策等に関する 提案・要望書

(平成29年7月)

鳥取県自治体代表者会議
鳥取県地方分権推進連盟

鳥	取	県	知	事	平	井	伸	治
鳥	取	県	議	会	稲	田	寿	久
鳥	取	県	市	長	深	澤	義	彦
鳥	取	県	市	議	高	田	周	儀
鳥	取	県	町	村	森	安		保
鳥	取	県	町	村	川	上		守

地方経済をさらに活性化するための経済対策の実施について

《提案・要望の内容》

交流人口拡大を図る地方創生の取組みを支える社会基盤の整備促進、鳥取県中部地震からの「復興、そして福興」を成し遂げ、住民の安全・安心を確保する国土強靱化を推進するためには、財源となる補助金、社会資本整備総合交付金及び防災・安全交付金の確保が必要不可欠。しかしながら、近年の国土交通省の予算配分は東京圏に大きく偏り、それと比較した中国地方のシェアは大きく低下しており、財政力の弱い地方にとって死活問題となっている。

本県を含めた地方においてこれらの施策が実行されることにより、生産性向上が図られ、低迷する地方経済の活性化にもつながることが期待されることから、経済対策を実施し、財政力の弱い地方に財源を十分かつ重点的に配分すること。

<経済対策の必要性>

■近年の予算配分状況は東京圏（関東地方）に大きく偏り、中国地方の減少幅が大。

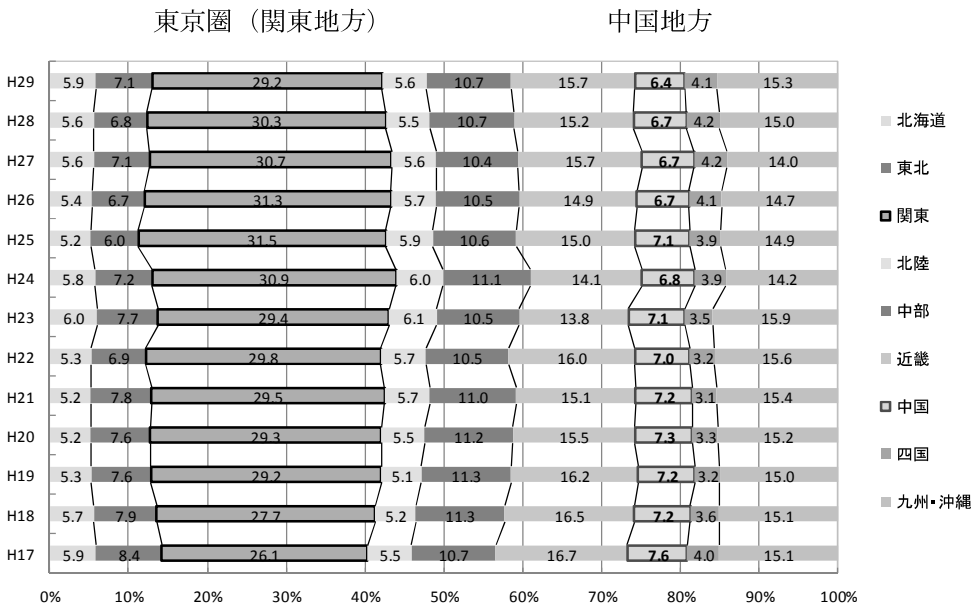
財政力の弱い地方への十分かつ重点的な配分が必要。

【補助公共事業配分状況の地域別全国シェアの推移】（平成17年度と比較したシェア）

関東地方：26.1% → 29.2% H17年度比で112%上昇

中国地方：7.6% → 6.4% H17年度比で84%に低下

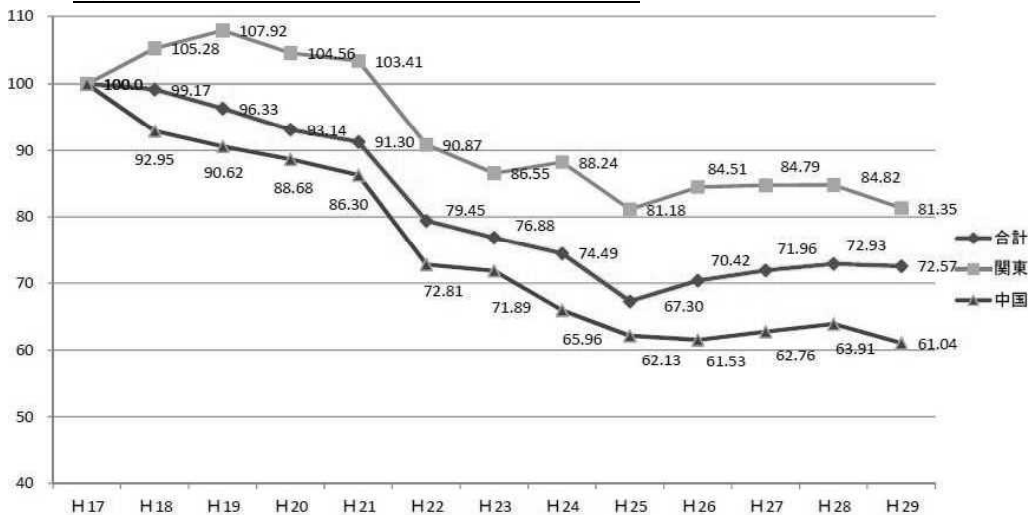
北海道、北陸、中部、四国、九州・沖縄など、中国地方と同様な地方部でも中国地方ほどの低下は見られない。



※国土交通省ホームページ資料より作成

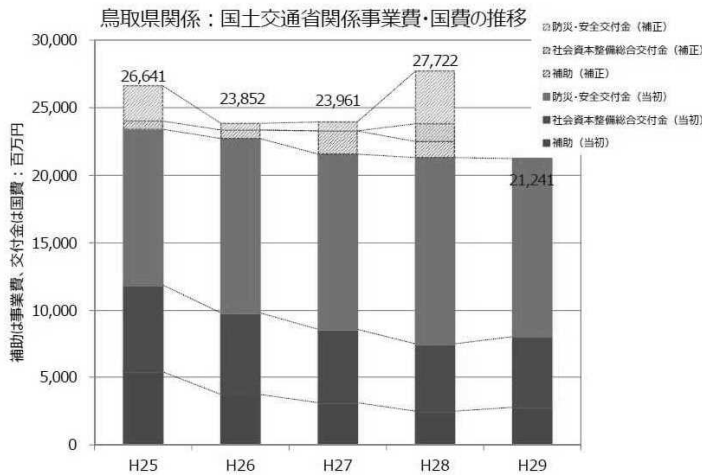
【国土交通省の予算配分状況】（H17を100とする）

中国地方：61.04%に低下（関東地方は81.35%）



※国土交通省ホームページ資料より作成

■昨年度の経済対策予算は既にほぼ執行済であり、このまま経済対策がなければ息切れの懸念あり。



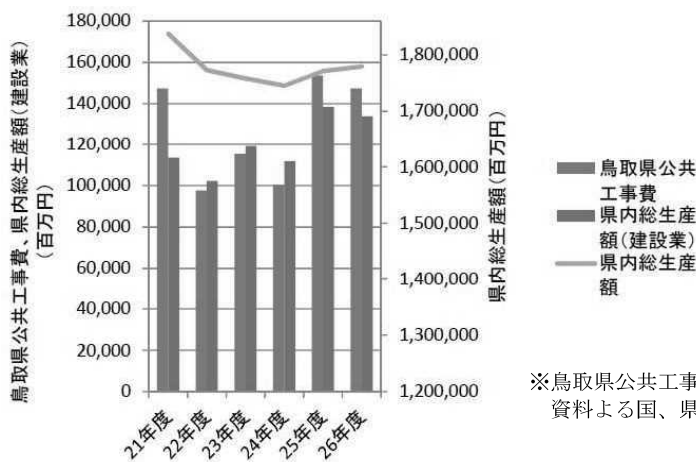
昨年度の経済対策において、鳥取県に配分を頂いた補助金、社会資本整備総合交付金、防災安全交付金については5月末現在で約95%執行済。

近年の国土交通省当初予算配分額は減少が続く中、経済対策により地方経済の活性化が図られてきたが、今年度、このまま経済対策がなければ息切れする懸念あり。

鳥取県のストック効果を高めるための取組みはまだ途中であり、経済対策が実施されれば、それを速やかに実行し、ストック効果に変えることができる。

■公共事業に依存する地方経済

【鳥取県内の公共工事費と県内総生産額の関係】



鳥取県内の公共工事費と県内総生産額には相関関係が見られる。

近年の国土交通省当初予算配分額は減少が続く中、経済対策により地方経済の活性化が図られてきたが、今年度、このまま経済対策がなければ息切れする懸念あり。

※鳥取県公共工事費は国土交通省ホームページ資料による国、県、市町村等発注建設工事計

■地元企業に安定して仕事量を確保

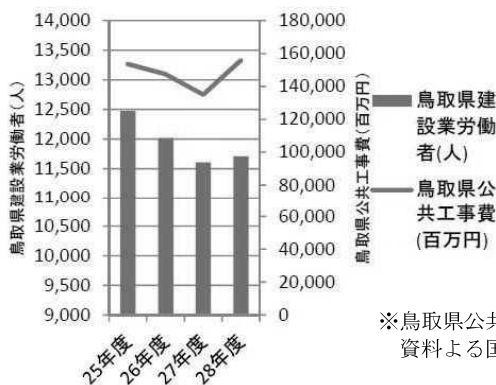
昨年10月の鳥取県中部地震及び今年1月と2月の豪雪災害時には関係者の尽力により早期の応急復旧を果たしたが、一方で、高齢従事者の多さが課題となった。

災害時の迅速な災害対応や日常の維持管理確保のためにも、安定した仕事量を確保し、企業経営の安定を図ることにより、担い手を確保・育成していくことが必要である。

【鳥取県中部地震における建設業者の対応】



【鳥取県内の公共工事費と鳥取県建設業労働者数の関係】



鳥取県内の公共工事費と県内建設業労働者数には相関関係が見られる。

近年の国土交通省当初予算配分額は減少が続く中、経済対策により県内建設労働者が維持される傾向が見られたが、今年度、このまま経済対策がなければ再び減少傾向に戻る懸念あり。

※鳥取県公共工事費は国土交通省ホームページ資料による国、県、市町村等発注建設工事計

高速道路ネットワークの早期整備について

《提案・要望の内容》

人口減少・高齢化社会の下で、地方創生により地方の活力を高めていくため、企業誘致による雇用拡大や観光振興の活性化に取り組んでおり、これらの取組をさらに加速させるためには、高速道路ネットワークは欠かすことのできない社会基盤である。また昨年の鳥取県中部地震において「命の道」として被災地の支援・復旧作業を迅速に行えたことから、国土強靱化の観点からも日本海国土軸の早期形成が必要である。

については、山陰道、山陰近畿自動車道等の高速道路ネットワークのミッシングリンクの早期解消に向け、計画的な整備を引き続き促進すること。

さらに、「道路整備事業に係る国の財政上の特別措置に関する法律」に規定されている補助率等の嵩上げ措置が平成29年度末で期限切れとなることから、国と地方が一体となり、効果的かつ効率的に施策を展開するため、平成30年度以降も継続するとともに、道路予算の総額を確保すること。

【高規格幹線道路等】

- 平成30年全線開通予定の山陰道（鳥取西道路）の一日も早い供用
- 山陰道（北条道路）及び湯梨浜・北栄事故対策による効率的な整備促進
- 山陰近畿自動車道（山陰道～鳥取市福部町）の計画段階評価の促進
- 山陰近畿自動車道（岩美道路）の整備促進
- 米子境港の高速道路の早期事業化に向けた検討の促進

【高規格幹線道路等を補完する地域高規格道路】

- 北条湯原道路（北条倉吉道路（延伸）、倉吉道路、倉吉関金道路）の整備促進
- 江府三次道路（鍵掛峠道路、江府道路）の整備促進

【道路整備に係る財政措置】

- 「道路整備事業に係る国の財政上の特別措置に関する法律」に規定されている補助率等の嵩上げ措置の平成30年度以降の継続
- 地方創生推進のために真に必要な道路整備に対する補助率等の拡充

《参考》

■道路整備と連携しストック効果を一層高めるための地域プロジェクト

○工業団地の整備

- ・高速道路ネットワークの整備促進を見据え、沿線の自治体と連携し企業立地促進のための工業団地を確保。

分譲中：13箇所 準備中：5箇所 未買収であるが提供可能として確保した箇所：7箇所

○融資制度の創設などによる県外企業の誘致促進及び県内企業の新増設の促進

- ・県外企業の誘致 60社（3,996名の雇用を確保）
- ・県内企業の新増設 168社 (H23～H27：5年間の実績)

○県内観光の魅力向上

- ・水木しげるロードのリニューアルや近隣県と連携したサイクリングロードの構築など、県内観光の魅力向上を推進。
- ・様々な施策と連携し新たなインバウンド観光需要の創出を行うことで、平成28年度に創立された山陰DMOが掲げる平成32年の外国宿泊者数の40万人(対平成27年度比3.3倍)の達成を目指す。

■道路整備事業に係る国の財政上の特別措置に関する法律による補助率の嵩上げ措置の概要

事業種別	直轄改築 (高規格幹線道路)	補助改築		交付金 (社会資本整備総合交付金 防災・安全交付金)	
		補助国道	都道府県道 市町村道	補助国道	都道府県道 市町村道
補助率	本来 2/3 嵩上げ 7/10	本来 1/2 嵩上げ 5.5/10	本来 1/2 嵩上げ 5.5/10	本来 1/2 嵩上げ 5.5/10 ～7/10	本来 1/2 嵩上げ 5.5/10 ～7/10
本県事業への適用状況			(地域高規格道路) 岩美道路 北条倉吉道路 倉吉道路 倉吉関金道路 江府道路	(社総金) 全て (防災・安全) 改築、交通安全、 除雪機械	(社総金) 全て (防災・安全) 改築、交通安全、 災害防除、橋梁 補修、補修

■補助率等の嵩上げ措置廃止による影響の一例<防災・安全交付金>

試算条件：平成29年度当初予算における防災・安全交付金事業を全て県道改築に配分し、公共事業等債を充当すると仮定

【現在】

交付金 55.0%	後進地域特例法 13.2%	公共事業等債 28.6%		一般財源 3.2%
		交付税措置 6.4%	自主財源 22.3%	

自主財源充当割合 = 22.3% + 3.2% = 25.4%

自主財源充当額 = 平成29年度当初配分額 × 25.4% = 13,159百万円(国費)/55% × 25.4% = 6,077百万円

【嵩上げ廃止後】

交付金 50.0%	後進地域特例法 12.0%	公共事業等債 34.2%		一般財源 3.8%
		交付税措置 7.6%	自主財源 26.6%	

自主財源充当割合 = 26.6% + 3.8% = 30.4% (+ 5.0%)

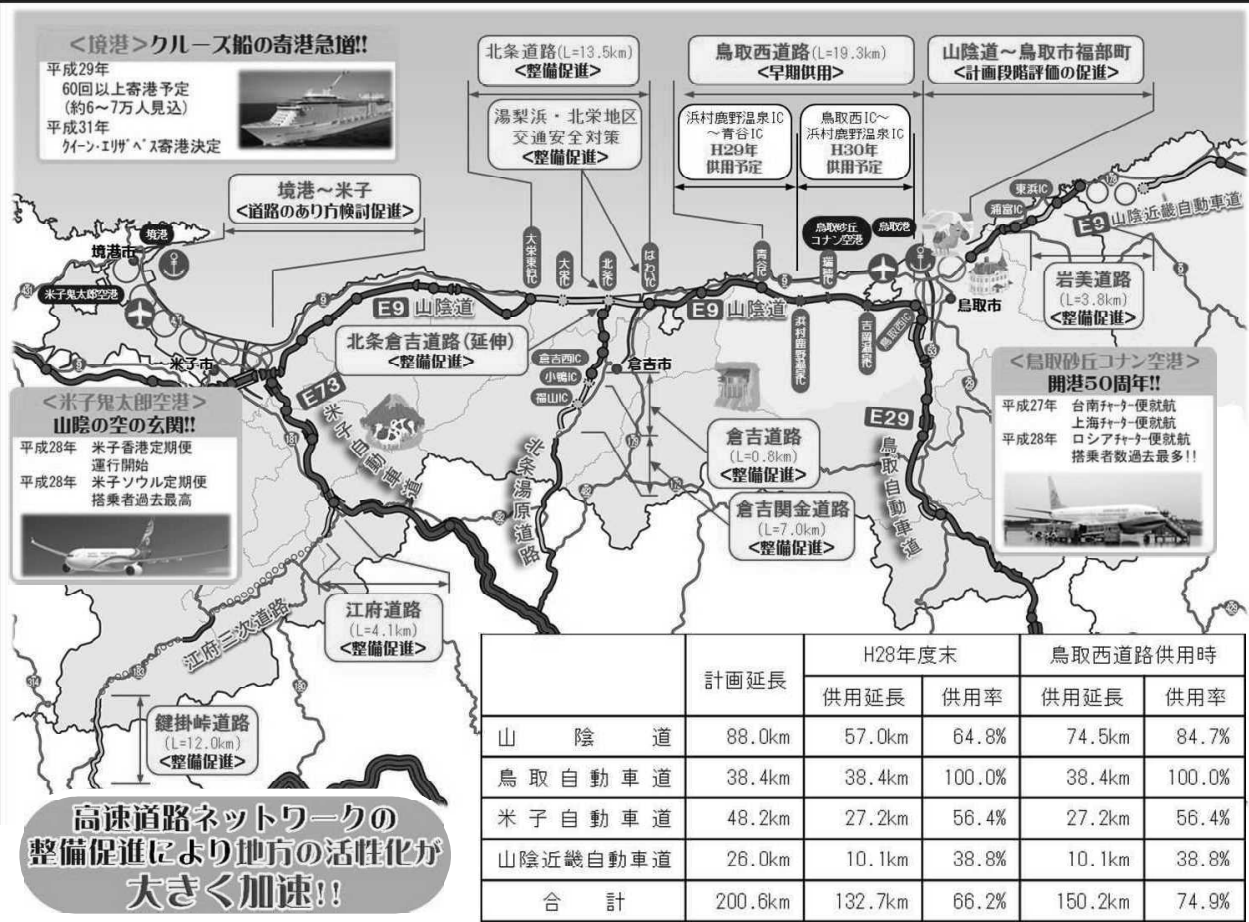
自主財源充当額 = 平成29年度当初配分額 × 30.4% = 13,159百万円(国費)/50% × 30.4% = 8,001百万円

【差額】 8,001百万円 - 6,077百万円 = 1,924百万円

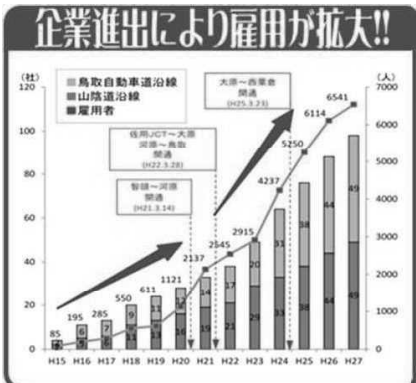
自主財源充当額が 約20億円 増加

『地方創生の道』であり、『生産性を向上』させる 高速道路ネットワークの早期形成

速報



高速道路ネットワークの整備促進により地方の活性化が大きく加速!!



■ミッシングリンクの解消により交流エリアを拡大し、活力にあふれた継続的な発展を目指す!!

- H30全線開通予定の「鳥取西道路」の一日も早い全線供用
- 「北条道路」及び「湯梨浜・北栄地区事故対策」による効率的な整備促進
- 「山陰道～鳥取市福部町」の事業化の実現に向けた計画段階評価の促進
- 「米子・境港」間の高速道路の早期事業化に向けた検討の促進